

K4 SUPERLUBE™

Macnaught 社製 K4手動式グリースポンプをご購入いただき、ありがとうございます。



本取扱説明書には高品質の本製品を操作・保守する上で役立つ情報が記載されていますので、よくお読みになり大切に保管してください。警告・安全に関するメッセージについては特に注意してください。



特徴

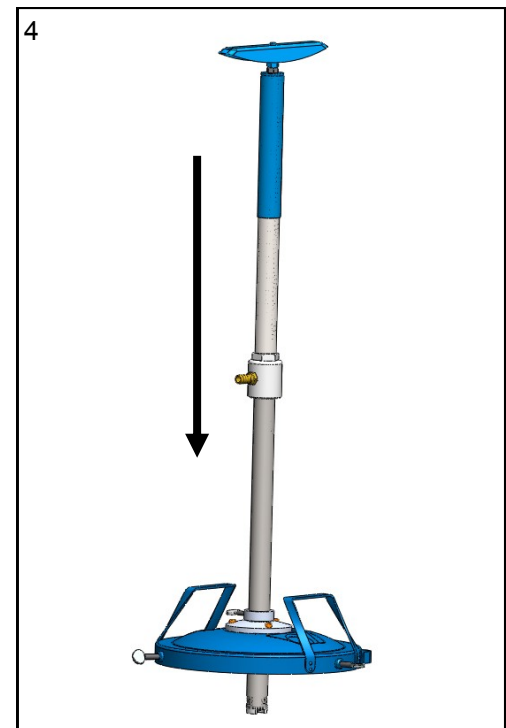
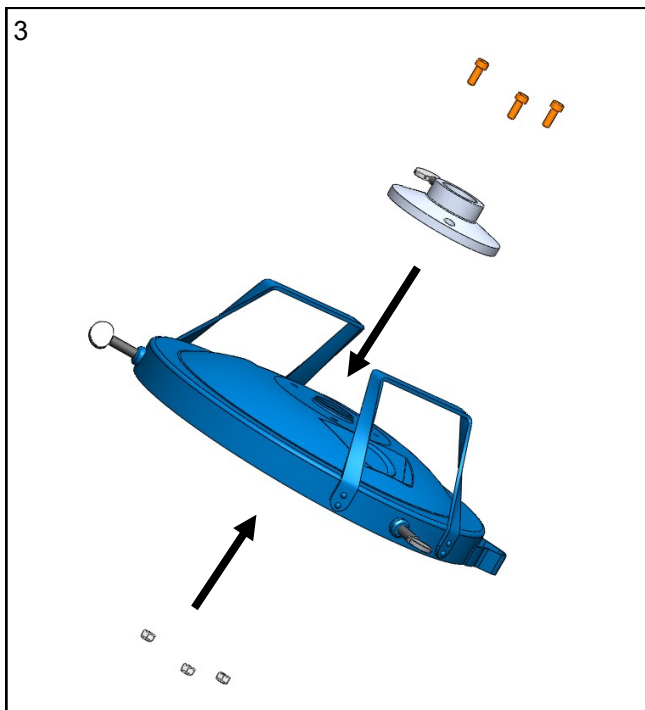
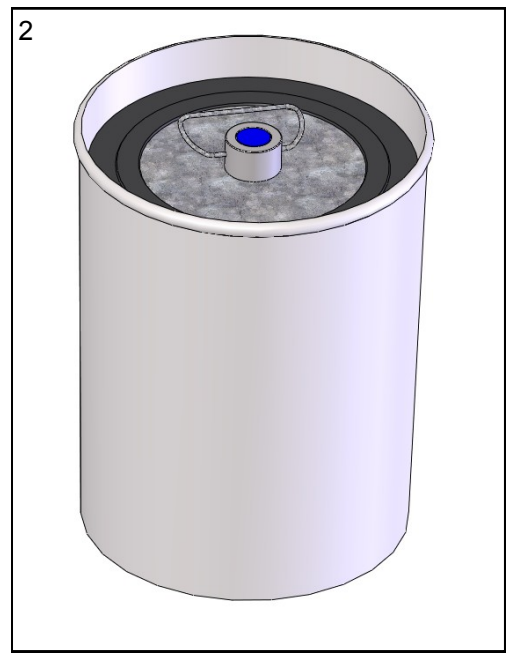
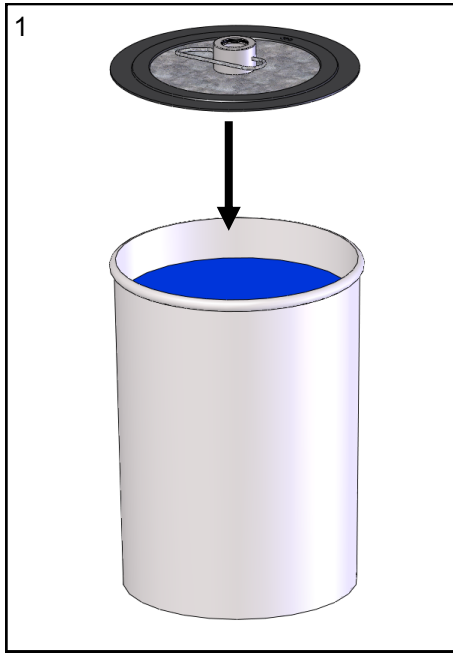
お手元のMacnaught 社製K4Super-Lubeは、携帯型高圧手動式給油システムで、バネで留められたポンプ、蓋、ゴム縁フォロワープレート、Macnaught 社製特殊グリースホース（3m）、独自のKR Pressurite（高圧/高容量）グリースガンが付属しています。

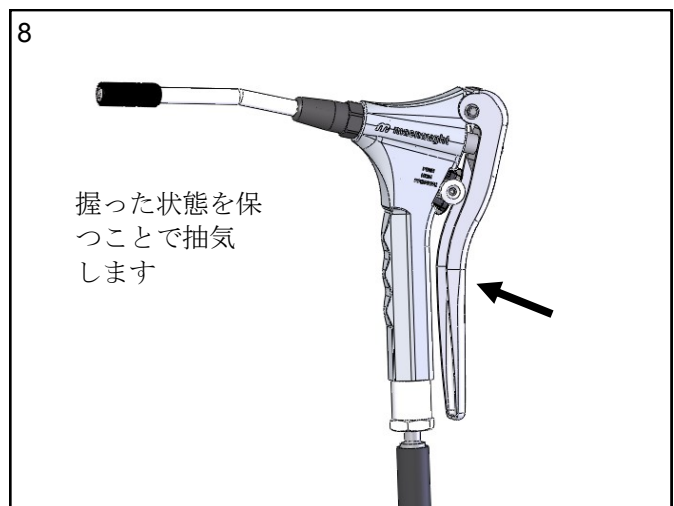
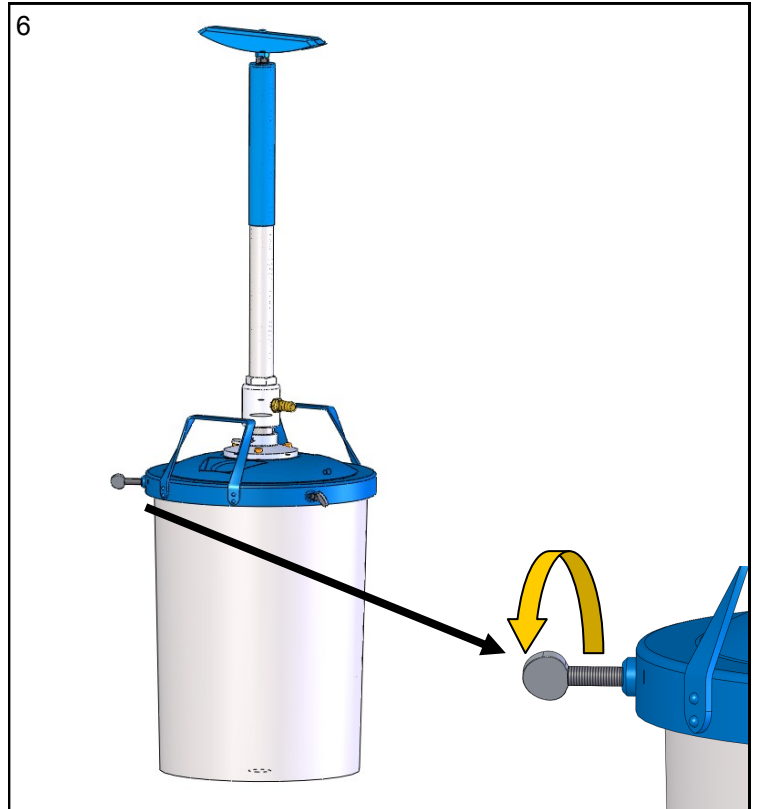
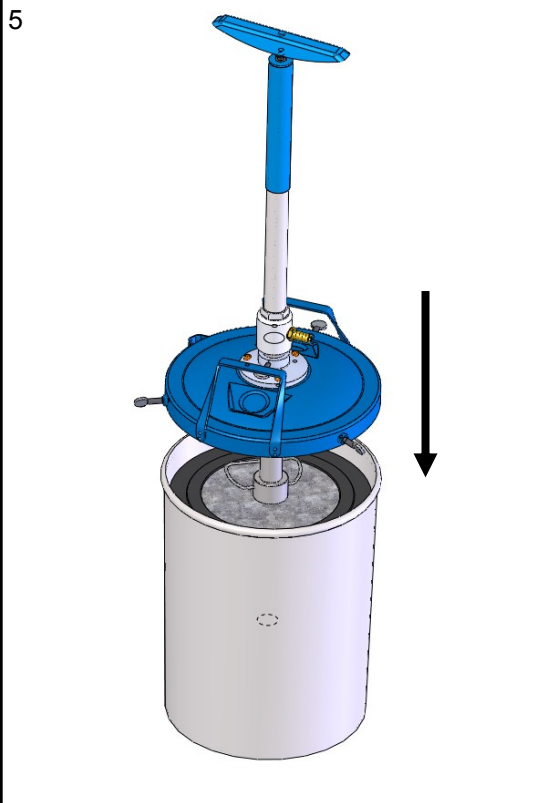
注記：お手元のSuper-Lubeは、NLGI No1に適合するグリースでの使用に適しています。

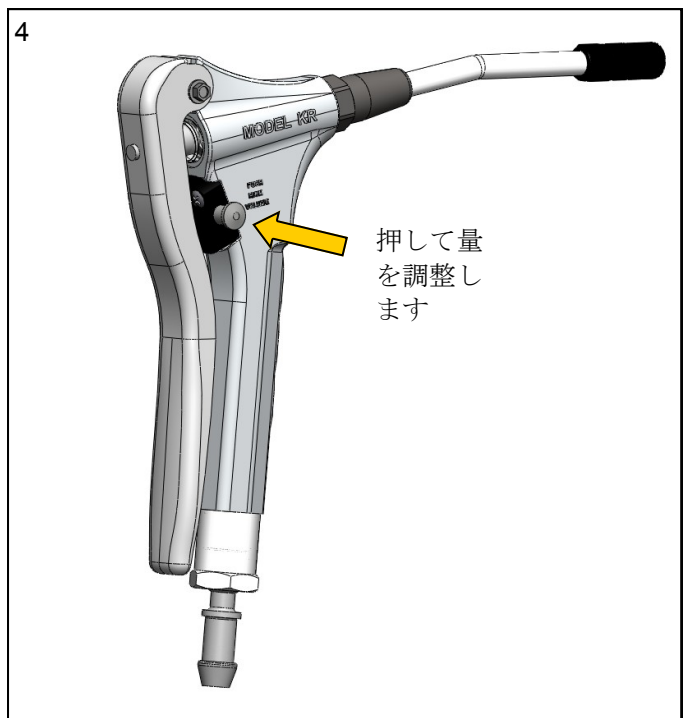
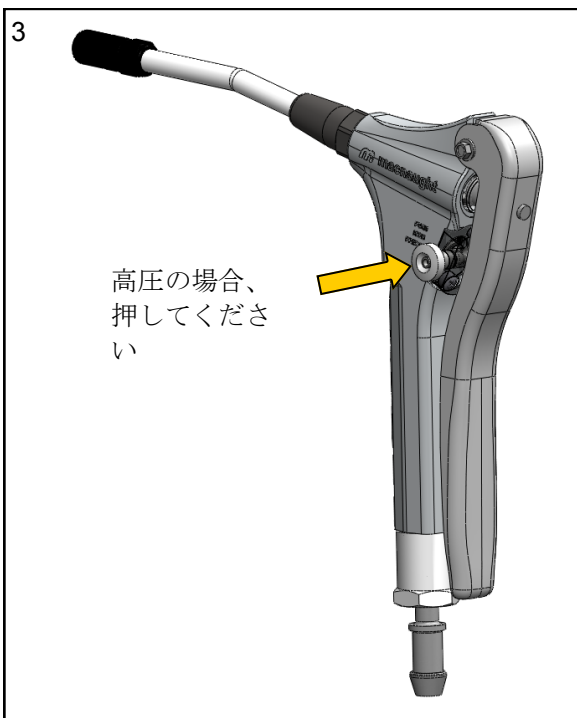
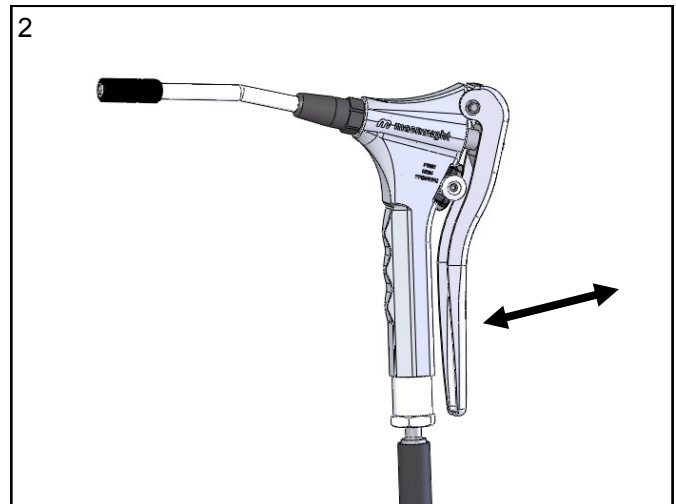
重要なお知らせ



管内のバネは圧縮されています。シールの点検やバネの交換時に管を取り外す際は、取っ手を取り外したらナットを外す間、バネ圧力に対し管を強く押さえておきます。管にかかるバネ圧力をそっと逃がします。







トラブルシューティングガイド-K4 ポンプ装置

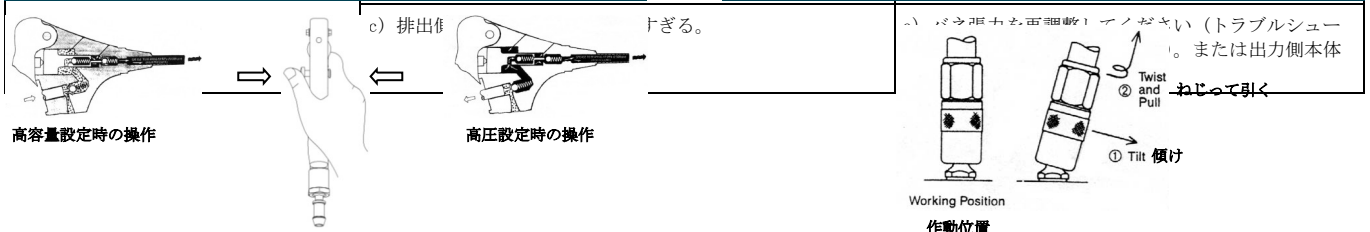
症状	原因	対応
未使用時、取っ手がゆっくり上昇する	吸気側ボール (7) とピストン (4) の間にゴミが詰まっている。	a) ポンプ本体 (10) のネジを吸引管 (9) から取り外し、組立品を取り出します。ボール (7) とピストン (4) をきれいにしたら、再度組み付けてください。
	ピストンOリング (5) が摩耗している。	ピストンOリング (5) を交換してください。
取っ手が跳ね上がり、装置がグリースをくみ上げない	エアロック: 1) 容器がへこんでいる。 2) 従動式Oリングが損傷している。	1) へこみを取り除くか、へこみの下にフォローの端を傾けてください。 2) フォロワー内のOリングを交換してください。
	グリース容器が空である。	容器を交換するか、空の容器に補充してください。
	フットバルブ組立品 (7, 21 & 22) に問題がある。	問題のあるフットバルブ組立品 (7, 21 & 22) を取り外し、交換してください。
取っ手は下がっているが、装置がグリースをくみ上げない	グリースの等級が重過ぎる。	NLGI No 1適合のグリースをご使用ください。
下側のパネカバー (16) とポンプ本体 (10) の間から、グリースが漏れ出ている	ポンプ本体のOリング (6) が損傷している。	15mmのスプナでポンプ取っ手 (20) 下にあるナット (18) を押さえ、ポンプ取っ手 (20) を緩めます。菊座金 (19) を取り外し、パネ張力がかかる上側のパネカバー (17) を押さえ、ナット (18) を緩めます。ゆっくりと注意しながら、上側パネカバー (17) のパネ張力を逃がします。次に、パネ (14 & 15) を1~2本と下側のパネカバー (16) を取り外します。スチールワッシャー (13) を取り外し、予備用ワッシャ (12) とOリング (6) を交換してください。上記とは反対の手順で、ポンプを組み付けてください。
ポンプ本体 (10) の底からグリースが漏れ出ている	配管シール剤が損傷している	吸引管 (9) のネジをポンプ本体 (10) から取り外し、ポンプ本体と吸引管両方のネジをきれいにします。吸引管に配管シールを貼り、ポンプを再度組み付けてください。

トラブルシューティングガイド-KR Pressuriteガン

症状	原因	対応
継ぎ手から漏れている	a) 流出側ボール (23) シート下にゴミがある。 注記: 継ぎ手には何ら問題は発生していません。	a) 延長管 (28)、パネキーパーネジ (21)、パネ (22)、ボール (23) を取り外します。シートをきれいにし、ボール、パネ、パネキーパーネジを (途中まで) 取り外します。ポンプに注入し漏れが止まるまでパネキーパーネジにねじ込みます。さらに2回転フルに回してください。延長管を再度組み付けます。 注記: それでも継ぎ手からの漏れがおさまらない場合、排出側本体組立品全部を交換します。排出側本体 (24) を再度取り付ける際は、取っ手 (29) を閉鎖位置に押さえ付けます。予備用ワッシャとOリングを動かし、ピストンの正面にくるようにしてください。
	b) バルブ軸 (3) が排出側ボール (23) シートから外れている。	b) ピストン組立品を交換してください。
ピストンの根元でガンから漏れ出ている	Glydリングが摩耗している。	ピストン組立品を交換してください。
高圧設定において、ガンからグリースが出ない	a) ピストンで不具合が発生している。	a) ピストン組立品を交換してください。
	b) シール (25, 26) が摩耗している。	b) 排出側本体のシール (25, 26) を交換してください。
	c) バルブ軸 (3) がピストン (8) から外れかけている。	c) ピストン組立品を交換してください。
高圧設定において、ガンからグリースが出ない	a) 吸気側バルブシート (9) にゴミが付着している。	a) 制御本体 (16) を取り外し、弁座 (9)、Oリング (14)、ボール (13)、パネ (12) を取り外します。部品をきれいにし、正しい順番で交換してください。
	b) 動作用プランジャー制御 (10) が本体 (16) に固着している。	b) 制御本体組立品を交換してください。
制御本体のプッシュロッドから漏れている	Oリング (15) が損傷している。	制御本体を取り外し、摩耗・損傷部品を交換してください。
スィベルジョイント部でガンから漏れている	シール (18, 23) が摩耗している。	スィベルシールを交換してください。
高容量になると、ガンが遅過ぎるまたは動作しにくい	a) パネ (2 または 4) がつぶれている。	a) KR-1K オーバーホールキットで直してください。

製品の特徴

KY継ぎ手をグリースニップルから取り外す



仕様

1回当たりの吐出量- 高圧: 0.45g
1回当たりの吐出量 - 高容量: 1.25g
注入当たりの吐出量: 60
グリースタイプ: NLGI No1
吐出圧: 48,300-82,750kPa (7000-
キャビネットサイズ: 20kg



Macnaught Pty Limited

ABN 66 000 075 785

41-49 Henderson Street
Turrella NSW 2205 Sydney Australia
Postal Address PO Box 90
Amcliffe NSW 2205 Sydney Australia

T: +61 2 9567 0401

F: +61 2 9597 7773

W: www.macnaught.com.au

保証条件については、macnaught.com.au をご確認ください。
オーストラリア国内のサービスセンター一覧は、macnaught.com.au をご